

12月22日（日）

わたしのもとに来て、休みなさい。

神が人間の身体をとってこの地上に生まれるという壮大な  
神秘に思いをめぐらしながら、わたしの“永遠の腕”の中で憩  
いなさい。

わたしは聖霊によって宿ったゆいいつの“人”である。

このことは、あなたの理解を超えている。

神が人間になったということについては、頭で理解しようと  
努めるよりも、あの博士たちの例から学びなさい。

彼らは、ひときわ目立つ星の導きに従ってわたしを探し当てる  
と、ひれ伏して拝んだ。

賛美と礼拝は、わたしの存在という驚異に対する反応として  
最善のものだ。

わたしの聖なる名をたたえる歌を歌い、静かな崇拜のまなざ  
しをわたしに注ぎなさい。

あなた自身の人生における導きの星を探して、わたしが導くところ  
にはどこへでも従いなさい。

わたしは高いところからあなたに夜明けをもたらし、あなたの



それから家に入り、母マリアとともにいる幼子を見、ひれ伏して礼拝した。そして宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。

ルカ 1:78 (AMP)

これは私たちの神の深いあわれみによる。そのあわれみにより、曙の光が、いと高き所から私たちに訪れ、

ルカ 1:79 (AMP)

暗闇と死の陰に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。」